

とのまるくん
(殿ダムイメージキャラクター)

因幡のくにの夢づくり

「とのまる通信」

第26号
2005・12・1

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 <http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

袋川源流探検隊

袋川源流の碑を再建立しました！



『袋川源流の碑』を再建立した皆さん

『袋川源流の碑』発見！

今秋、国府町大茅地区公民館長の谷岡英
顕おおかやさんからこんなご提案がありました。
「水の源である袋川源流が、ブナ林に囲まれ
た自然豊かな所である事を、下流の人たちにぜひ知って
もらいたいので、とのまる通信で紹介してもらえんかな」と。
袋川源流と言えば、これまで過去2回袋川源流付近
に着目し、扇ノ山おうぎのせんの魅力を紹介してきましたが、肝心の
『源流の碑』が見つからずじまいでした。そこで



谷岡英顕さん

谷岡さんに、袋川源流の碑の場所をご存じかどうか
尋ねてみると…「知っとりますで」との事。

やった!“源流”がどんな所か見てみたい！

という気持ち一心で、後日谷岡さんの案内
で袋川源流の碑を見に行く事に！

すると…源流の碑は無惨な姿でした！

ボロボロに朽ち果てた『袋川源流の碑』▶





中国自然歩道“河合谷登山道コース”からいざ入山！

袋川源流探検隊を募集！

朽ち果てた『袋川源流の碑』を目の当たりにし、新たな碑を再建立する事を計画！良い機会なので多くの人と再建立したいとの思いから『袋川源流探検隊』を募集したところ、小学生21人の応募があり、関係者を含め総勢38人で『袋川源流の碑』を再建立する事となりました！

雨の中登頂

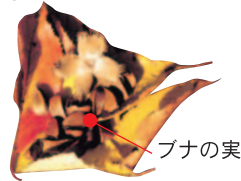
10月11日、一行は殿ダムのマイクロバスに乗り出発！袋川源流へは河合谷牧場を過ぎた所の『水とふれあい広場』より少し上の位置にある扇ノ山の中国自然歩道“河合谷登山道コース”から入山します。出発の時、雨は降っていませんでしたが、途中から雨が降り始めたため、みんなカッパを着ての入山となりました。

中国自然歩道は最初ゆるやかな登り道で、しばらく登ると平坦な道になり、小学生でも楽に歩ける道でした。しかし、雨が降っていたため、ぬかるみや水たまりができ、歩きにくく、靴やズボンの裾はドロドロになり、周りの自然を観察しながら歩ける状態ではありませんでした。

袋川源流付近はブナ林に覆われた自然豊かな所。

歩く事約30分。休憩も兼ねて、源流付近の自然の特徴について、鳥取自然保護の会会員である西尾幸弘さんからお話を伺う事となりました。

「この木はブナ、この木はナラ…まわりを見渡すと、ブナの木がたくさんあるでしょう。今ブナ林は全国的に少なくなってきていますが、ここは比較的若いブナの木がたくさんありますから、袋川源流は保水力のある豊かな森と言えますね！足をよ〜く見てごらん。三角の形をした実があるでしょう。これがブナの実。炒って食べたらけっこうおいしいんだよ！」と、森の恵みに関するミニ知識も交えた学習会が行われ、参加者は源流付近の自然について理解を深めていました。



ブナの実



▲『袋川源流の碑』のたもとに置く石に各自がメッセージを書き込みました



源流なのに水がないね？

あ〜あポロポロだ！

朽ち果てた源流の碑をながめる参加者たち



袋川源流付近の自然について教えてくださった西尾幸弘さん

源流なのに水がない！

さらに歩く事約10分。やっと『袋川源流の碑』の場所に到着！参加者から「源流なのに水がないね？」と、一応に驚きの声があがった。9年前、この碑を立てられた一行の一員だった西尾幸弘さん曰く、「当時はここから水が沸き出ていたんです。しかし、今年の夏は雨が少なかったため、それが影響したのではないのでしょうか…」と話されました。

自分の思いや願いを碑の根元に残す

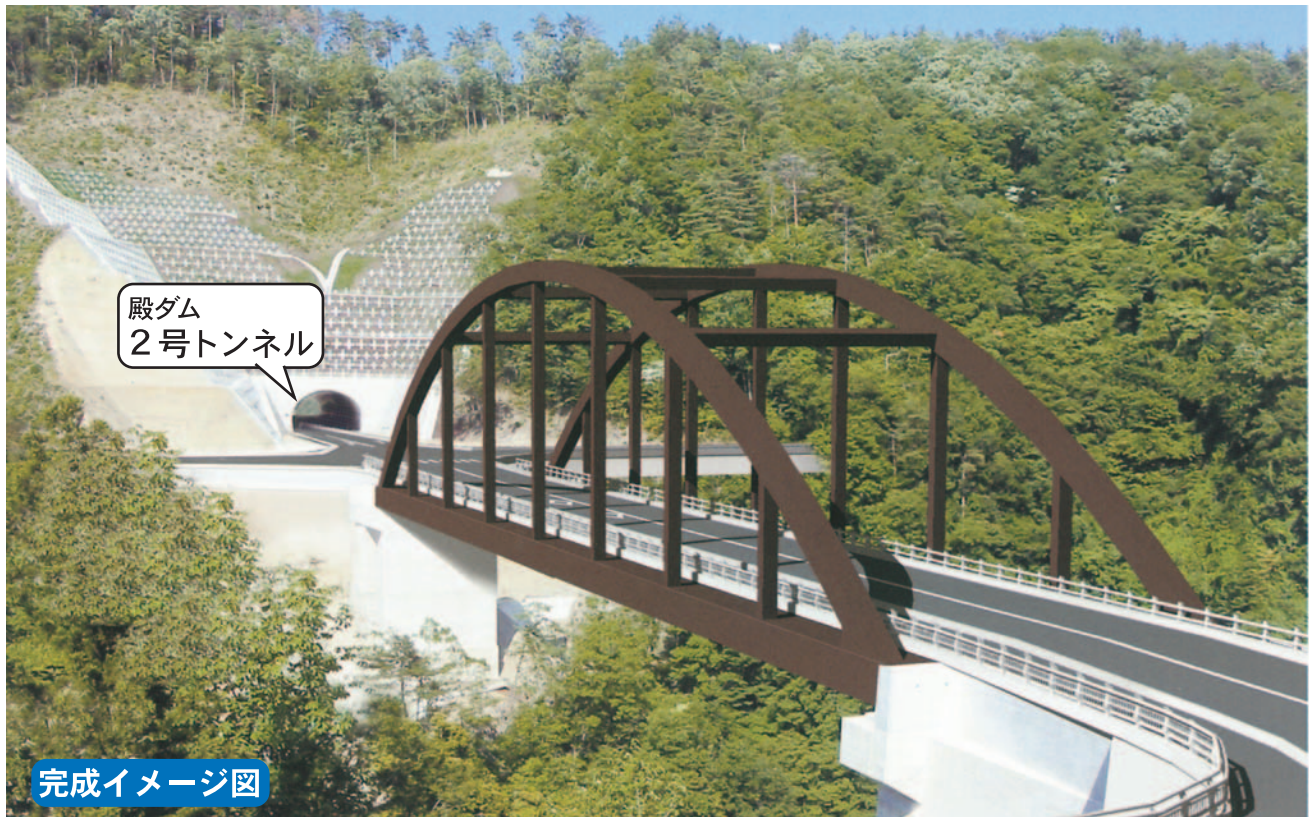
源流の場所を確認しただけで帰るだけではつまらない。そこで！来る前にあらかじめ袋川の河原で各自が拾ってきた石に、自分の思いや願い事などメッセージを書いてもらい、再建立する『袋川源流の碑』の根元に埋める事を計画していました！みんなどんな事を書いたのか、見せてもらおうと…「自然が大事」「差別のない世界になりますように」「お金持ちになりたい」など様々でしたが、自然環境や世界の平和を願うメッセージが圧倒的に多かったです。

子どもたちと共に再建立した『袋川源流の碑』。そのまま自然豊かで、山の保水力が保たれますように…。そして7年後完成予定の殿ダムが、水害、渇水から下流域の方々を守れますようお願い、袋川源流を後にした。



碑のたもとに置かれたみんなのメッセージの石

殿ダム神護橋上部工事、来年1月末完成予定！



完成イメージ図

道路はまだできませんが、上の完成イメージ図のアーチ型の茶色い部分が来年1月末完成します。

どこに
できるの？

現在、殿ダム完成後に水没してしまう
県道や市道を、新たに高い所に付け替える
工事を進めています。

この殿ダム神護橋は、殿ダム1号トンネルと殿ダム
2号トンネルをつなぐ位置にあり、神護川上空に
架かる橋です。

どんな特徴
があるの？

1. 塗替えの手間がありません！

橋げたには、安定錆^{さび}の自^{※1}成により
腐食抑制効果を高めた特殊な鋼材^{たいこうせいこうざい}（耐候性鋼材）を
使用する為、ペンキの塗替えを必要とせず、メン
テナンスの経費がかかりません。

2. 低排出車を使用しています！

発電機、バックホウの他、建設機械は低排出
車を使用しています。

3. 架設精度向上に努めています！

日本車輛製造株式会社オリジナルの計測シス
テムを用いて、橋の形状をデジタル管理し、架設
精度を向上させています。

4. この道のプロ、大分県の職人さんが造っています！

現在行っている工事は、深い谷間に橋を架ける
時に用いられる『ケーブルエレクション直吊
り工法』^{※2}です。この技術を専門に行っている大分
県の職人さんが、確かな技術で仕上げています。





遠藤謙介 現場代理人

工事現場に行ってみよう!

工事を行っている日本車輛製造株式会社の遠藤謙介さんに
工事現場を案内していただきました。



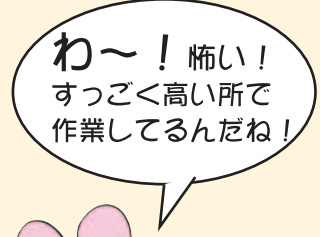
わあ～
おつとろしい～



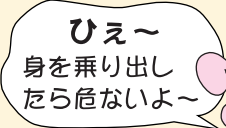
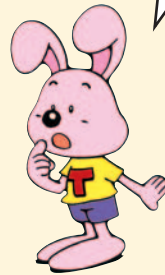
地上約38mの高い所から工事現場を見
下ろした風景です。こんな高い所で作
業をしています。



地上約38mの高い所に立ち、シャックル※3
がゆるんでいないか、点検しています。



わ～！怖い！
すっごく高い所で
作業してるんだね！



ひえ～
身を乗り出し
たら危ないよ～



ワイヤーブリッジと
いう足場の上を歩き
ながら、落下物がな
いか監視しています。

市道
神護
1号線



殿ダム
2号トンネル

殿ダム1号トンネルから殿ダム2号トンネルを眺めた工事現場の様子。



搭乗設備という乗り物に乗
り、“直吊り設備”を組み立
てているところです。



市道神護1号線から工事現場を見た風景です。
職人さんが米粒ほどの大きさで見えます。(左と
上の写真)

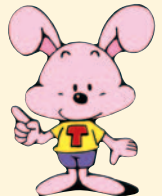
※1.『橋げた』とは、完成イメージ図の茶色の部分全です。

※2.『ケーブルエレクション直吊り工法』とは、鉄塔の間に張り渡したケーブルで橋を支えながら、組立てる工法です。
架設場所が高く、橋の下が溪谷や河川になっており、クレーンの進入が困難な場所で施工する工法です。

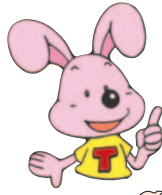
※3.『シャックル』とは、ワイヤーロープで部材を吊る場合や、ワイヤーロープを連結する場合などに用いるU字形の
金物のことです。

職人さんは雨の日も風の日
も、こんな高い所で命がけで作
業をされています。

この橋は、アーチ型をしてい
る特徴ある橋なので、完成後、
この橋を通った
時は、職人さん
のご苦労も思い出
してくださいね!



殿ダムはあなたのそばでつくっています！



殿ダムは、鳥取市国府町の殿付近に建設しています。

JR鳥取駅から**殿ダム**建設予定地まで車で約**30分**(約14km)
市内から意外と近い殿ダム建設予定地。一度立ち寄ってみてください。



現在進めている工事紹介



中河原地区

殿ダム
中河原地区県道付替(その2)工事
県道(中河原地区)の付替工事です。



殿地区

殿ダム
殿地区県道付替(その5)工事
県道(殿地区)の付替工事です。



殿地区

殿ダム
殿地区県道付替(その6)工事
県道(殿地区)の付替工事です。



じっこく
捨石地区

殿ダム
捨石地区県道付替(その7)工事
県道(捨石地区)の付替工事です。



なわしろ
楠城地区

殿ダム **楠城地区県道付替工事**
県道(楠城地区)の付替工事です。



かんの
神護地区

殿ダム **神護地区取付工事**
付替市道(神護地区)の付替工事
です。



じっこく
捨石地区

殿ダム **河川付替(その1)工事**
現在流れている河川を、ダム
工事のために事前に横へ切りかえ
る工事です。



かんの
神護地区

殿ダム **原石山進入路(その2)工事**
ダム本体の材料となる石(骨材)
を採取するための進入路を造り
ます。



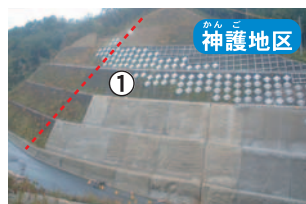
殿地区

殿ダム **仮排水路工事**
本体施工時に河川が遮断される
ため、仮の排水トンネルを造っ
ています。



かんの
神護地区

殿ダム **神護橋外床版工事**
上写真及び3～4ページで紹介
している橋について、床版とい
うコンクリート(舗装の下面とな
る部分)の施工を行います。



かんの
神護地区

殿ダム
①古神護土捨場進入路法面(その1)工事
古神護土捨場の進入路に法面対
策を行っています。



かんの
神護地区

殿ダム
②古神護土捨場進入路法面(その2)工事
①の工事の続きを行います。

(写真は10月末現在)

鳥取市立明德小学校の『ビオトープ活動』に 殿ダムの“どんぐりの苗木”30本贈りました！



進呈したどんぐりの苗木

殿ダム『どんぐりの苗木』贈呈のいきさつ

殿ダム工事事務所と殿ダム建設安全協議会は、殿ダム建設工事により伐採した場所に、どんぐりの苗木を植え、自然の状態に回復させる取り組みを行っています。

この苗木は、殿ダムが建設される近隣の小学校（現在の国府東小学校）の児童にお願いして平成13年に地元のだんぐりを拾い、大事に育てられた物です。

この度、鳥取市立明德小学校の中庭に木を植えたいとの依頼があり、殿ダムが建設される袋川上流の児童から、行徳水位観測所のある下流の児童へ、どんぐりの苗木を30本贈り届け、『ビオトープづくり』に役立ててもらいました。

明德小学校の『ビオトープ活動』の紹介

『ビオトープ』とは、“生物が安心して暮らせる自然環境を復元する事”で、明德小学校では、今春から全学年の児童と、保護者や地域の方々と共に、学校の中庭に『ビオトープ』を作っています。

この度受け渡したどんぐりの苗木は、6年生(32名)の児童全員によって、中庭の水辺空間の周りに植えられました。

苗木をくれて、ありがとうございます！



『殿ダムどんぐりの苗木』を植えた
明德小学校6年生の皆さん

殿ダム周辺に植えられているどんぐりと、この度明德小学校に植えられたどんぐり。どちらも木が大きくなり、みんなが憩える空間になるといいですね！



『袋川絵画コンクール』の表賞式が行われました！

第8回『袋川絵画コンクール』に今年も小学生から素晴らしい作品が寄せられました。その中から優秀賞3点、入選16点が選ばれ、11月3日に行われた国府まつり会場で表賞式が行われました。入選された方は下記の通りです。

〔低学年の部〕

- | | | |
|-----|-----------|--------|
| 優秀賞 | 国府東小学校 2年 | 中林彩夏 |
| 入選 | 国府東小学校 2年 | 井戸垣里歌子 |
| " | 国府東小学校 2年 | 大磨正美 |
| " | 富桑小学校 2年 | 谷口諒 |
| " | 稲葉山小学校 2年 | 杉森壮一郎 |
| " | 湖南小学校 2年 | 西浦千賀 |

〔中学年の部〕

- | | | |
|-----|-----------|-------|
| 優秀賞 | 浜坂小学校 4年 | 近藤健輔 |
| 入選 | 浜坂小学校 4年 | 長田結 |
| " | 浜坂小学校 4年 | 丸毛叶恵 |
| " | 美保小学校 3年 | 原田菜里奈 |
| " | 醇風小学校 3年 | 山根正嗣 |
| " | 国府東小学校 3年 | 安本三華 |
| " | 国府東小学校 4年 | 井戸垣篤征 |

〔高学年の部〕

- | | | |
|-----|-----------|------|
| 優秀賞 | 世紀小学校 5年 | 三谷岳 |
| 入選 | 若葉台小学校 5年 | 大住海月 |
| " | 醇風小学校 6年 | 山根有貴 |
| " | 国府東小学校 5年 | 川上理菜 |
| " | 国府東小学校 5年 | 竹氏美香 |
| " | 稲葉山小学校 5年 | 西平朋矢 |

最優秀賞
3点



高学年の部 三谷岳



中学年の部 近藤健輔



低学年の部 中林彩夏

お問い合わせ＆お便りのあて先

国土交通省 中国地方整備局 **殿ダム工事事務所**
とのまる通信編集部
〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>



大豆インクを使用しています

